

特定非営利活動法人〇〇〇〇 第××回通常社員総会議事録

- 1 開催日時 〇〇年〇月〇日 午後〇時から〇時
 2 開催場所 〇〇市〇〇2丁目3番地 〇〇会館〇〇号室
 3 出席者数 社員総数〇人のうち〇人出席（うち書面表決者〇人、表決委任者〇人）
 4 審議事項

第1号議案 〇〇年度（〇年〇月〇日から〇年〇月〇日まで）
 事業報告、決算に関する事項

第2号議案 〇〇年度（〇年〇月〇日から〇年〇月〇日まで）
 事業計画、予算に関する事項

第3号議案 役員を選任に関する事項

第4号議案 定款第5条変更に関する事項

5 議事の経過の概要及び議決の結果

理事〇〇〇〇氏が本日の社員総会は定足数を満たして有効に成立している旨を述べ、開会を宣言した。

互選により、〇〇〇〇氏を議長に選任し、続いて、上記4議案の審議を行った。

第1号議案 事業報告、決算に関する事項

議長より、事業報告、決算の内容につき概要を説明し議決を求めたところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

第2号議案 事業計画、予算に関する事項

議長より、事業計画、予算の内容につき概要を説明し議決を求めたところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

第3号議案 役員を選任に関する事項

議長より、理事3名、監事1名全員は、〇年〇月〇日をもって役員任期が満了するので、改めて理事3名、監事1名の選任をしたい旨を述べ、原案の下記4名の候補者につき議決を求めたところ、全員異議なく原案どおり承認可決し、4名が再選され、就任を承諾した。

記

理事 〇〇〇〇氏、〇〇〇〇氏、〇〇〇〇氏

監事 〇〇〇〇氏

第4号議案 定款第5条変更に関する事項

議長より、いままで調査研究をしていた〇〇に関する事業について、本格的に実施可能な見通しが立ったため、定款の第5条に事業の追加をしたい旨説明し、議決を求めたところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

また、今回の定款変更が事業の変更を伴うため、2年分の事業計画、予算につき概要を説明し議決を求めたところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

なお、申請書類の軽微な事項の修正については、理事長に一任する。

出席者に書面表決者又は表決委任者が含まれる場合は、その数を付記。

6 議事録署名人の選任に関する事項

議長より本日の議事をまとめるにあたり、議事録署名人 2 名を選任することを諮り、■■■■
■氏、▲▲▲▲氏を選任することを全員異議なくこれを承認した。

以上、この議事録が正確であることを証します。

年 月 日

議長 ○○○○ 印
議事録署名人 ■■■■ 印
議事録署名人 ▲▲▲▲ 印

氏名は、定款で定めた方法（記名押印、署名、等）に従って記載。
押印は、本人が行う。

原本は法人で保管すべきものですので、提出は謄写（コピー）したもので結構です。
ただし、登記の手続きで法務局へ提出する際には原本証明が必要です。

特定非営利活動法人〇〇〇〇臨時社員総会議事録

- 1 開催日時 〇〇年〇月〇日 午後〇時から〇時
- 2 開催場所 埼玉県〇〇市〇〇2丁目3番地 法人事務所
- 3 出席者数 社員総数〇人のうち〇人出席（うち書面表決者〇人、表決委任者〇人）
- 4 審議事項
 - 第1号議案 所轄庁の変更を伴う定款変更に関する事項
 - 第2号議案 法第2条及び第12条の規定に関する事項
- 5 議事の経過の概要及び議決の結果

定款の定めに従い、出席者に書面表決者又は表決委任者が含まれる場合は、その数を付記。

理事〇〇〇〇氏が本日の社員総会は定足数を満たして有効に成立している旨を述べ、開会を宣言した。

互選により、〇〇〇〇氏を議長に選任し、続いて、上記2議案の審議を行った。

第1号議案 所轄庁の変更を伴う定款変更に関する事項

議長より、法人の事業の縮小に伴い埼玉県の事務所を閉鎖し、千葉県の手事務所を主たる事務所とすることとし、所轄庁の変更を伴う定款第2条の定款変更をしたい旨説明し、議決を求めたところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

新	旧
第2条 この法人は、事務所を千葉県〇〇市〇〇1丁目1番地に置く。	第2条 この法人は、主たる事務所を埼玉県〇〇市〇〇2丁目3番地に置く。 2 前項のほか、従たる事務所を千葉県〇〇市〇〇2丁目4番5号に置く。

なお、申請書類の軽微な事項の修正については、理事長に一任する。

第2号議案 法第2条及び第12条の規定に関する事項

特定非営利活動法人〇〇〇〇が特定非営利活動促進法第2条第2項第2号及び同法第12条第1項第3号の規定に該当することについて、満場一致で確認した。

6 議事録署名人の選任に関する事項

議長より本日の議事をまとめるにあたり、議事録署名人2名を選任することを諮り、**■■■**氏、**▲▲▲**氏を選任することを全員異議なくこれを承認した。

以上、この議事録が正確であることを証します。

〇〇年〇〇月〇〇日

氏名は、定款で定めた方法（記名押印、署名、等）に従って記載。
押印は、本人が行う。

原本は法人で保管すべきものですので、提出はコピーしたもので結構です。ただし登記の手続きで法務局へ提出する際には原本証明が必要です。

議 長 〇〇〇〇 印
 議事録署名人 ■■■■■ 印
 議事録署名人 ▲▲▲▲▲ 印

特定非営利活動法人☆☆☆☆ 書面決議による第〇回 定期社員総会議事録

1 社員総会の決議があったものとみなされた日

〇〇年〇月〇日

2 正会員総数及び表決数

正会員総数〇〇人（書面表決△人、電磁的方法表決×人 計〇〇人）

3 提案者 理事長 〇〇〇〇

4 社員総会の決議があったものとみなされた事項の内容

(1) 事業報告及び決算書類の承認の件

別添のとおり

(2) 事業計画及び予算の承認の件

別添のとおり

(3) 役員の任期満了に伴う改選の件

次のとおり選任した。

理事 〇〇〇〇 △△△△ □□□□ （全員重任）

監事 ××××（重任）

(4) 主たる事務所の変更に伴う定款変更に関する件

次のとおり変更する。（変更日 〇年〇月〇日）

新	旧
第2条 この法人は、主たる事務所を千葉県〇〇市〇〇1丁目2番地3号に置く。	第2条 この法人は、主たる事務所を千葉県〇〇市〇〇3丁目2番1号に置く。

理由：現在の法人の事務所が手狭になったため

5 議事録の作成に係る職務を行った者の役職及び氏名

理事 ☆☆☆☆

以上のとおり、特定非営利活動促進法第14条の9第1項の規定により、第〇回 定期社員総会の決議があったものとみなされたので、決議を明確にするため、理事長及び議事録作成者がこれに署名捺印する。

〇〇年〇〇月〇〇日

特定非営利活動法人☆☆☆☆ 第〇回定期社員総会

氏名は、定款で定めた方法（記名押印、署名、等）に従って記載。
押印は、本人が行う。

理事長 〇 〇 〇 〇 印
議事録作成者 理事 △ △ △ △ 印

この議事録作成例は、書面等によりすべての議案について社員全員から賛同の意思表示があったため、開催を省略した場合に作成される議事録の作成例です。実際に総会を開催する場合には通常の議事録を作成することになりますのでご注意ください。

所轄庁の変更を伴う定款の変更